

雪印のスイートコーンシリーズ① ギフト用から広がった 『ミエルコーン』

雪印種苗(株)
畑作園芸本部 北海道営業課



▲ 北海道南幌町の生産、出荷グループ
『明るい農村ネットワーク』の皆さん

『ミエルコーン』は甘味が強く、皮が極軟らかい生食もできるおいしい品種として好評を博しておりますが、生産の現場でもボリュームがあって、2Lが多く、包皮の色が濃いので評価が高まっています。当初はギフト用として北海道限定で栽培されていましたが、今年からは全国各地で栽培が始まりました。

平成15年3月、札幌中央卸売市場の仲卸業である小野青果(株)の出町専務は、ギフト用のとうもろこしのプランを考えていました。出町専務は札幌市場では『とうもろこしは出町に聞け』といわれるほどの目利きで知られています。これまで北海道各地のいろいろな品種を手当てしてきましたが、『東京23区限定朝もぎ当日着ギフト』の品種、生産者が決まっていなかった。この度弊社が試作中の系統を紹介し、生産委託本数2万本、20日間の出荷期間で生産者も南幌町の城地農産と決まりました。品種名はフランス語のはちみつのような甘さを意味する『ミエルコーン』、キャッチコピーの『これが甘さの決定版』は出町専務に命名、考案していただきました。この企画は『在宅確認』ができるため品質が非常



▲ ボリューム抜群のミエルコーンの穂

に良く、『電子レンジで調理可能』も好評で、年々拡大し出荷本数は4万本となりました。『ミエルコーン』単品の他に、『ピュアホワイト』との HALF セットも登場し、南幌町の生産者は5法人、2個人で『明るい農村ネットワーク (http://www.siroi-toukibi.ftw.jp)』を結成し、ギフト用の他に九州、山口への出荷も始め合計10万本を出荷する計画となっています。

昨年から関東地区でもギフト用のミエルコーンを栽培したいという問い合わせや店頭で販売したいという量販店の声もあり、今年から各地で栽培が始まっています。なお、来年からは



▲ ミエルコーン出荷ダンボール



▲ ミエルコーンの実入りは先端まで良好

早生の『ミエルコーンE』も拡大試験を計画しており、出町専務に合格点をいただき、命名・試作・買い付けも行なってもらいました。『ミエルコーンE』は『ミエルコーン』並みのボリューム・甘味を持っており早生で倒伏にも強いことから出荷期間の拡大が期待できます。



▲ ミエルコーンの名付け親、
小野青果(株) 出町専務



▲ 新品種『ミエルコーンE』、ミエルコーンより早生